

Franz Schubert  
Wilhelm Müller

# 冬の旅

バス・バリトン 糸洲 義人  
ピアノ 中村 悠子

異郷の地より流離い来たりし我は  
異端のものとしてまた流離い去る

Winterreise 20.911 Op.89

2025. 2/2 日



ONGAKU NO TOMO HALL

音楽の友ホール

開場:13時30分 開演:14時00分

入場料:大人3,500円 高校生以下:2,000円 (全席自由/定員200名)

※会場には階段や段差がありバリアフリーではございませんのであらかじめご了承下さい

【会場入場券 購入先】 2024年11月1日 販売開始

チケットぴあ (Pコード 283315)

<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2438809>

※未就学児のご入場についてはお問い合わせ下さい



チケットぴあ WEB

【後日配信動画 購入先】

Salon d'Art より公開 料金:2,000円

公開日:2025年2月4日 10時から 30日間

\*本公演の同時ライブ配信はございません

<https://salondart.art/lc-lending/winterreise2025/>



サロンダール WEB

お問い合わせ先: 糸洲義人 (Tel: 090-9307-7046 Mail: info@itosu.net) 中村音楽事務所 (Mail: info@yuko-nakamura.jp)

主催: Lied 研究会 後援: 早稲田大学平塚稲門会 / BJSV (美しい日本の歌と声) / 特定非営利活動法人 音のいぶき

# 冬の旅

フランツ・シューベルト  
ヴィルヘルム・ミュラー

## Winterreise D 911 Op.89

連作歌曲集「冬の旅」は、恋人やその家族、職場、村人たちから疎外された一人の遍歴職人の自己発見の旅と言ってよいでしょう。旅人は冬の荒野に安息を求めてひたすら旅をし続け、最後にとある村外れの向こうに一人の老人を認めるところで24曲を閉じます。

社会や人が個人を阻害するという行為はまさに古くて新しいテーマであり、古今東西を問わず避けて通れない人間の性である気がします。1827年に作曲され現代にも通じるこの悲痛な旅人の心の叫びを、私たちは研ぎ澄ました感性をもって新しい表現をしたいと思えます。

「冬の旅」を探求する過程において、私たちは比類のない共通の感性の一致を見出すとともに、尊厳をもって「冬の旅」を創り上げてきました。皆さまと「冬の旅」を共有できることは無上の喜びであり、多くの皆様のご来場を心からお待ちいたします。



### 糸洲 義人(バス・バリトン) Yoshito Itosu (Bassbaritone)

1968年早稲田大学理工学部を卒業。高校大学を通じ合唱団に在籍し代表やソリストを務める。社会人になってからは仕事の傍ら声楽を学び、プロ・アマ合唱団やオペラ出演等研鑽を重ねる一方、歌曲リサイタルなど幅広い声楽活動を行ってきた。シューベルト「冬の旅」はライフワークで、2016年みなとみらい小ホールでの第4回「冬の旅」リサイタルは、世界的ピアニスト杉谷昭子氏の共演を得、好評を博した。2017年度 奏楽堂日本歌曲コンクールに於いて審査員特別賞を受賞。近年は歌曲を主体に地域貢献の観点から平塚市内でのリサイタルや福祉施設慰問及び合唱指導を行っている。2018年にはBJSV(美しい日本の歌と声・Beautiful Japanese Songs & Voices・・・)をプロのソプラノ歌手及びピアニストらと共に設立し代表に就任。日本語を学ぶ外国の青少年たちへ、美しい日本の歌と日本語を届ける活動に

着手。第1回海外公演を2019年5月ベトナム ハノイにて大学や日本語教育小中高一貫校で3回の公演を行った。関屋晋氏に合唱を、大西多恵子・山本有希子の各氏に声楽を、尾上和彦氏にオペラ舞台芸術を、エルンスト・F・ザイラー、川崎・ヴァイマル・操の両氏にドイツリート解釈と演奏法の指導を、西山力也(日本女子大学名誉教授)氏にドイツ文学とドイツ語の解釈の指導を受けた。いらか会合唱団・三月会合唱団団員、松原混声合唱団団友、L i e d研究会主宰、平塚稲門会HTコール指導、音楽振興NPO「音のいぶき」会員、音楽振興団体「BJSV」会長。平塚市在住。

### 中村 悠子(ピアノ) Yuko Nakamura (Piano)

ソロピアニスト及び姉妹連弾ユニット「中村姉妹」の姉。1997年フランスに留学。フランス、パリ内の複数の音楽院で、ピアノ、室内楽部門の多数ディプロマを審査員満場一致の一位で獲得し、何れも首席で卒業。2001年度クロード・カーン・ピアノコンクール最上級部門、優勝。自由選択曲で演奏したドビュッシーのエチュードは、主催者であるクロード・カーンより絶大な評価を受け、サル・ガヴォーで行われた優勝者ガラコンサートに出演。2002年帰国。在仏中からソロ、室内楽による演奏活動を始め、ジャンヌヴィリエ・オーケストラ、プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団、チェコフィル六重奏団、ワルシャワフィルのコンサートマスター等との共演によりフランス、ポーランド、日本、各国でコンサートを行う。2004年4月、妹・中村紗也子と、ピアノ連弾デュオ「Les sœurs NAKAMURA 中村姉妹」を結成。リサイタル、ディナーコンサート、トークショー等に数多く出演し、レセプションパーティのゲストアーティストとしても多く招かれる。2005年開催の「愛・地球博」に招かれ行った演奏会は好評を博し、その様子は新聞にも取り上げられた。演奏活動に加えモデルとしてのファッションショーへの出演や、ラジオのパーソナリティ、雑誌・テレビ番組への出演などで幅広く活躍する。また、過去に筋力トレーニングのパーソナルトレーナー、ミールカウンセラーとしても活動した経歴から演奏家の体作り、自然な体の使い方を音楽的に連動させる演奏技法等の指導も行っている。



ONGAKU NO TOMO HALL  
音楽の友ホール

●音楽の友ホール ホームページ

<https://www.ontomo-hall.ongakunotomo.co.jp>

住所：東京都新宿区神楽坂 6-30  
TEL：03-3235-2115

◎交通

- ◆ 東京メトロ東西線 神楽坂駅1番出口から徒歩約1分
- ◆ 都営地下鉄大江戸線 牛込神楽坂駅A3出口から徒歩約7分
- ◆ JR線 飯田橋駅から徒歩約12分

※ 当ホールには駐車場はございませんので  
公共交通機関をご利用の上、ご来場ください

